

MAXHUB

ミラーリングディスプレイⅡ

(NM43CMA/NM55CMA /NM65CMA/NM75CMA/NM86CMA/NM98CMA)

画面投影不具合のトラブルシューティング

2024年1月

ナイスモバイル株式会社 CX推進課

最新版は[こちら](#)よりご確認ください

ITで働き方改革を支援する

NIMO

ワイヤレス画面投影 技術情報

PCにセキュリティ・IT資産管理ソフトウェア（以下「各種ソフトウェア」という）がインストールされている場合やActive Directoryドメイン参加（以下「AD参加」という）をしている場合、画面投影の通信が遮断されたり、アプリが駆除・隔離されたりして、画面投影に失敗することがあります。
必ず下記の通信・アプリ情報を確認し、設定を行ってください。

（各種ソフトウェアの操作・設定方法についてはソフトウェアの販売元やIT管理者様にお問い合わせください）

本機の通信・アプリ情報

ローカルポート：7832-7435

リモートポート：指定なし

プロトコル：UDP/TCP

方向：送受信どちらも

PCの通信・情報

（ワイヤレス dongle USB Type-A接続する場合はPC側許可が必要）

ローカルポート：指定なし

リモートポート：7832-7435

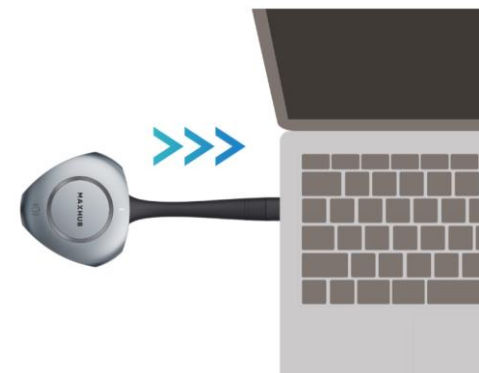
プロトコル：UDP/TCP

方向：送受信どちらも

フォルダパス（ワイヤレス dongle 用アプリの格納場所）：%AppData%\ScreenShare

フォルダパス（MAXHUB Shareアプリの格納場所）

：C:\Program Files (x86)\MAXHUB\MAXHUBShare



ワイヤレスドングル画面投影 技術情報

ワイヤレスドングルは PC の USB Type-A端子に接続した場合と、USB Type-C端子（映像出力対応）に接続した場合は、仕様が異なります。

USB Type-Aでのワイヤレスドングル投影の場合

PC上で画面共有アプリとワイヤレスドングルを利用して本機と通信します。

画面共有アプリは本機側の通信ポート7832-7435と通信します。

そのため、各種ソフトウェア・AD参加によって、PCに通信ポートの制限や画面投影ソフトウェア実行の制限がある場合、正常に画面投影されないことがあります。

必ずPCの通信・アプリ情報（[P.1参照](#)）を許可してください。

USB Type-Cでのワイヤレスドングル投影の場合

（PCに映像出力用のType-Cポートが必要）

PC上でワイヤレスドングルを利用して本機と通信します。

（ワイヤレスドングルは外部ディスプレイとして認識されます。）

PC側の画面共有アプリと通信ポートを利用しないため、

PC側は各種ソフトウェア・AD参加の影響を受けにくいことが特徴です。

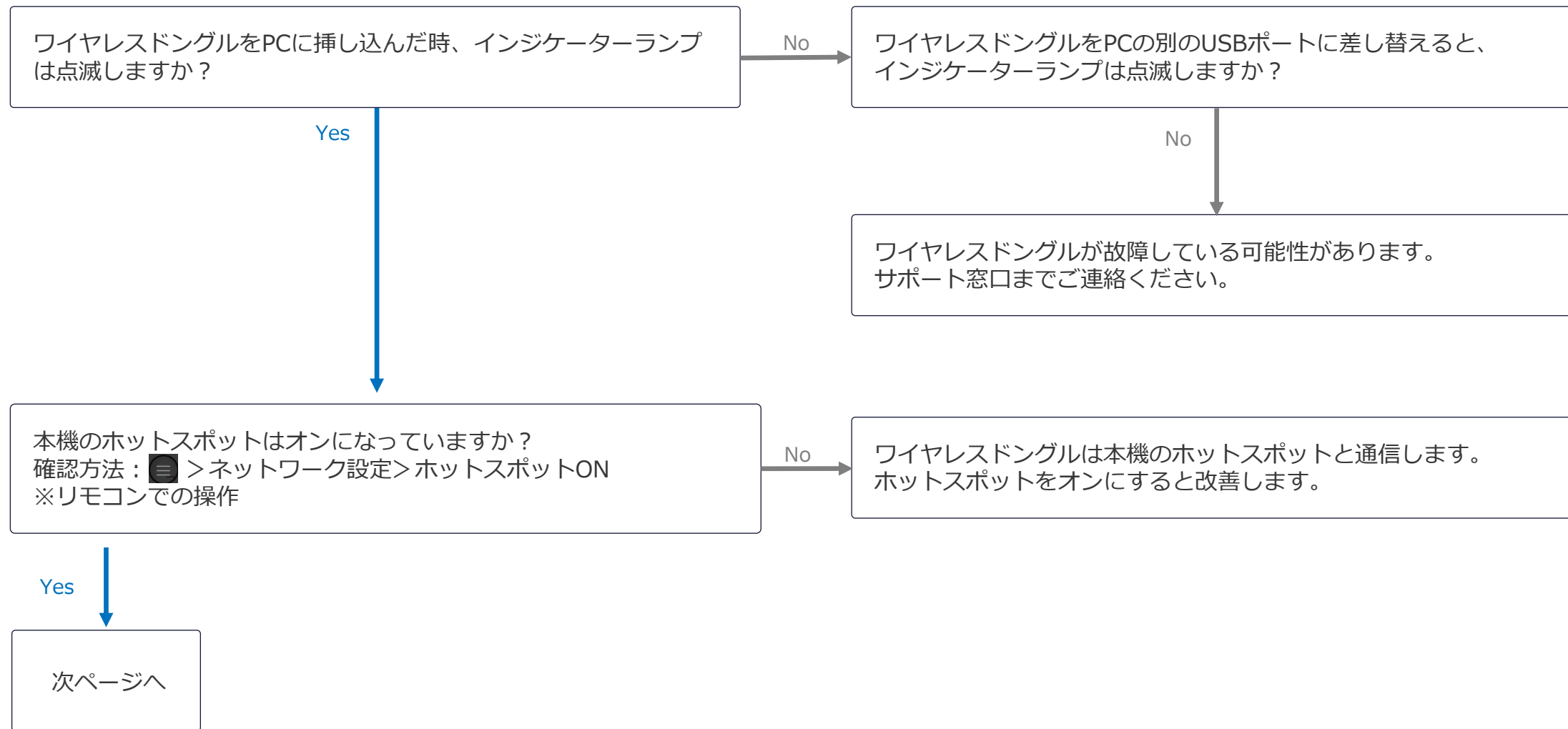
USB Type-C

USB Type-A
変換アダプタ
（付属品）

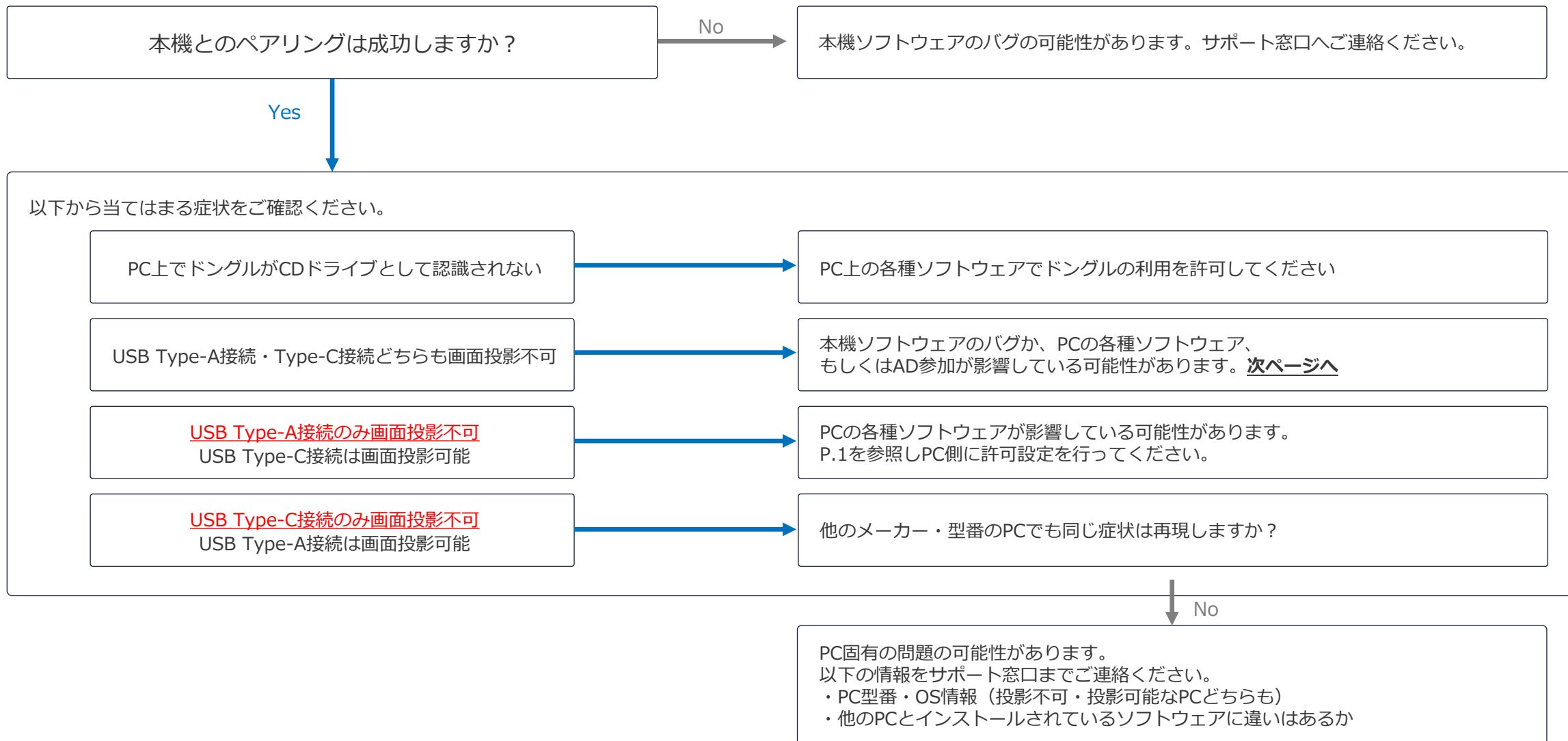


トラブルシューティング ワイヤレスドングル

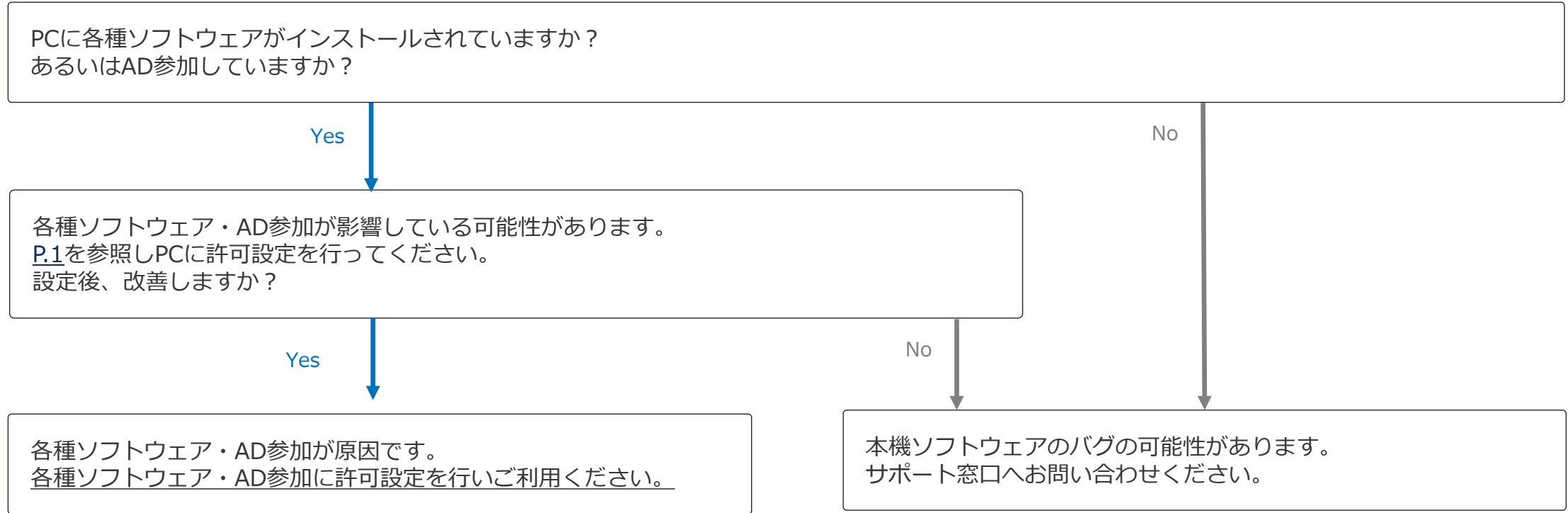
–ワイヤレス dongle で画面投影ができない 1/3–



–ワイヤレスドングルで画面投影ができない 2/3–



–ワイヤレスドングルで画面投影ができない 3/3–



ITで働き方改革を支援する

NIMO

ナイスモバイル株式会社

<https://nicemobile.jp/>

* 本機は、中国Guangzhou Shizhen Information Technolgy Co.,Ltd.の中国およびその他の国における登録商標または商標です。

* 本ドキュメント上に記載・表示された社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。なお本文中では、TM、®マークは明記していません。